

(第2号様式)

浦商第2770号  
令和7年3月17日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立浦添商業高等学校  
校長 新垣 安之  
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月9日	場所	本校会議室	出席 状況	評議員5名参加
第2回	日時	令和6年12月23日	場所	本校会議室	出席 状況	評議員4名参加
第3回	日時	令和7年3月17日	場所	本校会議室	出席 状況	評議員4名参加

2 学校評議員に求めた事項

- (1)学校運営状況について
- (2)進路指導について
- (3)生徒指導、部活動について
- (4)地域関連について

3 学校評議員の意見

- (1)行事等では、生徒の帰属意識が高められる活動に期待したい。教職員は生徒理解に積極的に関わってほしい。県の取組に目を向け情報発信をすることで生徒が上を向くようになってほしい。
- (2)地域＝生活の場をどのようにしていくか、学校と協力して行きたい。地域の歴史について学ぶ機会を設けてほしい。
- (3)OBとして学校を、野球部を変えたい。相手に伝わるような「あいさつ」ができる生徒を育てたい。
- (4)生徒には自分の立ち位置を確認しながら、いい出会いの中で育ってほしい。学校には、「いい子」に合わせた活動をしてほしい。
- (5)大学進学が増えている状況。全商の資格を積極的に取得して進学に有利な状況をつくってほしい。校長の考えが、しっかり生徒に伝わって、進学の成果につながっている。生徒には、高校での学びを自信を持って表現できるようになってほしい。

4 学校運営に反映した事項

- (1)生徒の活躍を全校集会等で発信する取組を実施した。
- (2)PTAと協力した「朝のあいさつ運動」を毎月実施した。
- (3)進路実現に向けた面接指導等を充実させた。

5 課題その他

- (1)追試対象者への指導
- (2)学習規律、身なり等の継続指導